

## 委 託 業 務 処 理 要 領

北海道立旭川子ども総合療育センター敷地内除排雪業務の実施に当たっては、委託契約書のほか、この要領に定めるところにより、業務の処理を行うものとする。

### 1 実施基準

別図の機械除雪箇所について、除雪ドーザによる除雪を行うこと。

なお、土曜日、日曜日、祝祭日及び休日にあつては、別図の人力除雪箇所について、車いすでの避難が可能となるよう、手作業等で避難通路の除雪を行うこと。

また、庁舎及びスロープの屋根に落下のおそれのある雪庇ができた場合及び物品庫の屋根の積雪量が多量になった場合には、手作業等で除去すること。

受託者は、業務処理責任者にあらかじめ対象箇所等の確認を十分に行わせるとともに、必要に応じ写真撮影を行うなど作業効率の確保・向上に努めること。

- (1) 除雪ドーザによる除雪については、原則午前4時00分現在において、10cm以上の降雪又は積雪の見込みがあつた場合、別図に示す箇所を午前8時00分までに歩行又は車両の通行及び駐車に支障のない状態にすること。
- (2) 除雪作業員による避難通路の除雪については、午前10時までに歩行に支障のない状態にすること。
- (3) 雪庇の除去及び物置の屋根の除雪については、当センターの指定する業務担当員と協議の上で実施箇所を決定し、歩行又は車両の通行等下方の安全管理を及び駐車に支障のないよう実施すること。
- (4) 除雪により雪捨て場に堆積した雪の排雪については、当センターの指定する業務担当員と協議の上で、駐車場の利用する車の出入りが少ない時間帯に実施すること。
- (5) 除雪により雪捨て場に堆積した雪の排雪については、当センターの指定する業務担当員と協議の上で、駐車場の利用する車の出入りが少ない時間帯に実施すること。
- (6) 上記以外の除排雪作業については、当センターの指定する業務担当員と協議して行うこと。

### 2 使用車両等

#### (1) 事前の届出

受託者は、使用車両について、あらかじめ別紙2「使用除雪機械一覧表」により委託者へ届け出ること。また、届出にあつては、次のア～ウの要件を満たすことを確認できる資料を添付すること。（新たに車両を追加する場合も同じ）

ア 下記の車両規格を満たすこと。

(ア) 除雪ドーザ 車 両 重 量 8トン以上  
バケツ容量 1. 3m<sup>3</sup>以上  
仕 様 SB（スノーバケツ）

(イ) ダンプトラック 車 両 重 量 10トン以上

イ 自動車賠償責任保険に加入していること。

ウ 次の保険金額以上の任意自動車損害賠償保険に加入していること。

対人賠償：無制限、対物賠償：500万円

#### (2) 届出事項の変更

車検有効期間の更新や任意保険の加入・更新など、届出事項に変更ある場合は、速やかに届け出ること。

### 3 供与備品（除雪機）の使用等

#### （１）使用開始及び終了

契約書別表に記載の除雪機の使用にあたっては、除雪作業前（当日）に警備室において鍵の貸し出しを受けること。また、除雪機の使用が終了した時は、除雪機に付着した雪などを払い落とし、機器の異常を確認した上で、速やかに鍵を返還すること。

#### （２）損害賠償

除雪機本体が故障したとき又は除雪機によって庁舎等に損害を与えた場合は、速やかに委託者に報告すること。このとき、通常使用による損害と考えられるときは委託者、誤操作等によって生じた損害と考えられるときは受託者が修繕費用を負担することを基本とし、個々の状況に応じて委託者と受託者が協議する。

### 4 作業員

#### （１）事前の届出

受託者は、作業員について、あらかじめ別紙３「作業員名簿」により委託者へ届け出ること。また、届出にあたっては、下記の車両の運転に必要な免許及び資格を確認できる資料を添付すること。（新たに作業員を追加する場合も同じ）

なお、除排雪機械の運転に当たっては、その構造形状及び機能等を十分に熟知した上で行わせること。

ア 除雪ドーザ 大型特殊免許（車両系建設機械技能講習終了又は同等以上の資格）

イ ダンプトラック 大型免許

#### （２）届出事項の変更

免許有効期間の更新など、届出事項に変更ある場合は、速やかに届け出ること。

#### （３）身分証明書等の携帯

除雪作業中、作業員には身分の分かる証明書を常時携帯させるものとし、受託者から提示を求められた場合は、これを提示すること。

### 5 作業の報告

（１）作業の実施に当たっては、作業前と作業後の実施報告を警備室に行うこと。

（２）業務を実施したときは、別紙４「除排雪作業記録表」を提出すること。

### 6 特別な事情

除排雪作業は原則「１ 実施基準」に基づき、あらかじめ届け出た「２ 使用車両」及び「３ 作業員」によって実施すること。

ただし、自然条件など特別な事情によって、これによらず下記の（１）～（３）により実施した場合は、別紙４にその理由を記載の上、当該時間の作業時間への繰り入れについて、業務担当員と協議すること。

（１）１（１）及び（２）に定める作業完了時間を超過した場合

（２）届け出していない車両によって除雪した場合

（代用する車両は、２（１）アの車両規格と同等以上の作業効率を有し、かつ、同イ及びウの保険に加入したものとする）

（３）届け出していない作業員によって除雪した場合

### 7 作業時間の算定

稼働時間については、実稼働時間をもって算出するものとし、車両格納庫と各除排雪対象庁舎間の移動時間及び休憩時間等は作業時間に含まないものとする。

### 8 その他

（１）処理済の雪を敷地外に投棄する場合は、旭川市の指定する雪捨場に投棄すること。

（２）業務に必要な機材及び消耗品については、受託者の負担とする。

（３）その他この要領に定めのない事項や疑義のある場合は、業務担当員と協議すること。